

ねぎぼうず便り

学校法人
藍香学園 深谷大里看護専門学校



2009.1 新年号

新年おめでとう ございます



藍香学園
深谷大里看護専門学校
学校長 大坪 公子

皆様明るい新年をお迎える事と存じます。おかげさまで、深谷大里看護専門学校は順調に教育活動が進み、学生は看護師になる目標に向かい努力を重ねております。

平成 20 年 11 月 12 日と 13 日、当校で「ケーススタディ発表会」が行なわれました。全校学生、実習病院の指導者の方々、卒業生、当校の指導教員が参加し、大変立派な研究発表会でした。3 年生が実習で受け持った症例につき、研究の目的、研究の方法、倫理的配慮、患者紹介、看護の実際（1.看護上の問題点、2.看護目標、3.解決策）、実施と結果、考察、結論 という順番で研究発表しました。一人ひとりの学生が、真剣に患者さんと向き合い、患者さんにより添い、助け、看護していく看護の原点が示されておりとても感動致しました。看護というものは、こうあらねばならないと考えさせられました。また、3 年生になればこんなに立派な事が出来るのだと驚かされました。

平成 20 年 10 月 10 日全学年が参加し、学生が企画したバーベキュー大会が行われました。良い香りが広い駐車場全体を包み、秋の午後学生と教職員、美味しいお肉を十分に食べ英気を養いました。

(短歌)

秋の日に 焼き肉の香はただよいて
看護学生に 力みなぎる
＜公子＞

今、3 年生は国家試験に向けての勉強に励んでいます。「目はおくびょう手は宝」の格言にあるように、勉強しなければならないと思悩むよりは、まず、手を動かしペンを取り、字を書き、本を開き読みだしてみると勉強は進みます。実行あるのみです。

3 年生は頑張っています。みんなで応援していきましょう。

(短歌)

ひたすらに 学ぶ姿の美しく
青春時代に 悔はあらじと
＜公子＞

協調性の大切さ

2 年 高橋 彩

秋の交流会では、先輩、後輩の間で実習や勉強等の情報交換をし易い場を作ることを目的にバーベキューを実施しました。実施にあたり願いとして「自分の意見を伝え協調性を高めよう」を掲げました。理由は、看護は様々な職種の人達で構成されるチームの中で行われます。その為、協調性が必要とされ、様々な人達に意見を伝えていくことが大切だからです。これらの力を養うのに全学年一緒に楽しめるバーベキューが適していると考え実施しました。この企画は初めての試みであったため、物品の確保や進行方法等、実施に至るまで数えきれない程の困難がありました。しかし、当日、学生は学年関係なく交流し多くの笑顔が見られ、私達は達成感と喜びで胸がいっぱいになりました。

皆の協力なしではできない交流会、皆が楽しめたのも各自が協調性を持てた証ではないでしょうか？私は秋の交流会を通し、協調性の大切さを改めて感じ、色々な人のニーズに応える事の難しさを痛感しました。

みなさん、ご協力ありがとうございました。



学生交流会 平成 20 年 10 月 10 日

学生交流会

10/10(金)全学年による学生交流会が行われました。今回はバーベキューをやってみました！

心身ともにリフレッシュ！

1年 いいじま

3学年揃ってのこうしたイベントは、私達1年生にとっては初めてだったので楽しみでもあり、正直少しだけ緊張感もありました。しかし、交流会が始まってしまうと先輩やクラスメイトの優しさにふれ、その緊張感も無くなり準備をしながら、また屋外での楽しい食事の雰囲気の中で会話のきっかけができて楽しく過ごすことが出来ました。

人には色々な目標がいくつかあると思いますが、その中のひとつの目標が同じである仲間とこうして支え合い、不安も楽しさも共有し合える事で心強さも増す事が出来ます。各学年毎日忙しく過ぎていく学校生活の中こうした時間を頂けた事で、良い気分転換ができて学校生活を楽しむという忘れがちな大切な事にも気づけたようにも思いました。

実行委員の皆さん、毎日遅くまでの準備と当日の運営お疲れさまでした。感謝いたします。

校長先生の
さし入れに
み～んな大満足！



体験入学

7月31日,8月3,8,25日の4日間高校生や一般の方を対象に体験入学が開催されました。



血圧測定
体験中～！



体験入学を終えて

2年 霜山 友希

体験入学を通してたくさんの高校生や社会人の方々がこの学校の事を知ってくれて大変嬉しく思っています。90名以上の方が、体験入学に来て下さり、担当の学生数が少なく、あまりスムーズに校内見学が行えなかったり、機械の不調で来て下さった方々をお待たせしてしまうなど色々なトラブルがありました。しかし、体験入学係やボランティア学生の協力で無事に5日間の体験入学を行うことができました。体験入学生にアンケートをとったところ「看護への興味が更に持てました」や「先輩がとても優しく接してくれたので良かった」等たくさんの嬉しい声を聞くことができ、体験入学に関わったことをとても嬉しく思います。また、来て下さった方々が少しでもこの学校や看護に興味を持ってくれて、1人でも多くの方が入学してくれたらいいなと思っています。

体験入学は、実習前や実習中にも準備をすることが多く大変なところも沢山ありましたが無事終了しました。私の力不足な所を一緒に考え行動してくれた体験入学係の学生の方々、夏休みなのに協力してくれた体験入学ボランティア学生の方々、忙しい中色々なアドバイスをくださった担当の先生に本当に感謝します。ありがとうございました。

深谷市福祉健康まつり

10/26(日)深谷市主催 福祉健康祭りに2年生が参加しました。



福祉健康祭りに参加して

2年 西田 友

福祉健康祭りの目標は、「看護学生として自覚を持ち、地域住民の方々とは交流できる」でした。看護の技術で地域の方々に喜んでほしいという願いのもと、2年生全員が協力できたことで大成功だったと思います。初企画のハンドマッサージやキッズルームも好評で、順番待ちができる程たくさんのお客さんに来て頂き喜んでもらえました。

このことで様々な方と関わることができ、色々な年齢に合わせた言葉や声のトーンを選ぶ事の大切さ、実際にどのようにコミュニケーションをとればいいのか学ぶことができました。

また、全員で準備から当日まで頑張ってきた中で、仲間の日頃気がつかない一面を見つけることが出来ました。チームで助け合い、ひとつの物を作り上げることでより大きな信頼関係を築けることを学びました。

最後に地域の皆さんから「頑張ってるね」や「素敵な看護師になってね」といった応援の言葉を頂き、これから厳しい実習に向けての大きなエネルギーになりました。この勢いで全員、実習を乗り切っていきたいです。

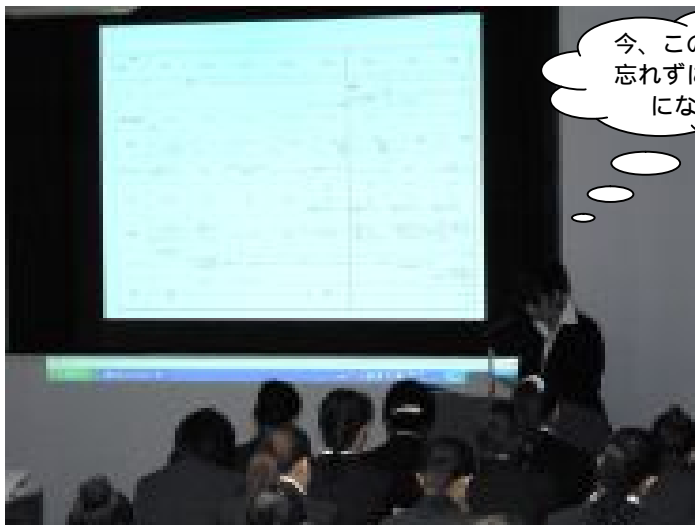
お揃いの
ポロシャツで
頑張りました！



ケーススタディ発表会

ケーススタディ発表会

11月12日、13日の2日間、第11回生（3年生）のケーススタディ発表会が開催されました。



今、この時の気持ちを
忘れずに立派な看護師
になるんだよ！

私の感じたこと

1年 原田 怜奈

スーツ姿で満たされた視聴覚室は、外の寒さとは打って変わり熱気に満ち溢れていました。堂々たる姿をもって文字となり声となり発表されていく看護は、基礎実習を控えている私達一年生にとって、まさに生きた教本でした。また、発表だけでなくそこかしこで飛び交う質問の波も、自分では想像もつかなかった事がテーマとして挙げられ、大きな学習となりました。

集中実習を終えた先輩方がどんな風はどうやって、何を想い、考え看護過程を咲かせていったのか。それは私の手元にある一冊の集録と二日間わたる発表から教えて頂きました。

援助の基盤は日常にあり。「潤み」を増したケアが、対象者の心を癒し身体の回復を促す。その様な温かな繋がりを、発表を通し強く感じました。先輩の看護は極彩色です。スタンドグラスのような色合いで私の心を照らして下さいました。今回学んだ先輩方の研究を糧に、基礎実習を頑張りたいと思います。

事例研究発表会を終えて

3年 柏田 可奈子

11/12～11/13の2日間、3年間の実習の集大成とも言える事例研究発表会が行われました。根拠に基づいた援助やさまざまな工夫を行うことは、症例の改善や苦痛の緩和や機能回復などに効果があり、このような看護を行うためには、対象に関心をよせ、何を必要としているのかを考え、個性性を捉えた関わりが大切である事などが発表されました。

事例研究で自分の行った看護を振り返る事により、一人ひとりの看護の有効性を明らかにする事ができました。さらに、必要だった援助、改善点を考える事ができ、今後の看護に十分に生かしていきたいと思いました。

1年前の発表会では、先輩の発表を聴くだけでしたが、今回は委員の一人として会の運営に携わる側となり、大勢の人の意見をまとめることの難しさや、ひとつの会を円滑に進めるためには、多くの要素を考えなければいけないことを体験することができました。

今後、チーム医療を実践していく立場として、協調性を大切に、自分の役割を自覚し、主体的に取り組んでいくための良い経験になりました。

みんな真剣！
来年は私達も
やるんだよ…



(短歌)

より添ひて 病の人を助けむと
看護研究す 乙女の真顔
＜公子＞

特別講演

9/26(金) 埼玉県立循環器・呼吸器病センター認定看護師の川上幸子様をお招きし、3年生を対象に特別講演が行われました。

テーマ：

「広がる看護師の活躍の場 ～私の看護 皮膚・排泄ケア認定看護師として～」



臨床家への夢を抱いて

3年 黒澤 育世

皮膚・排泄ケア認定看護師として活躍する川上さんのお話を聴いたのは、集中実習中でした。「認定看護師になるにはまず、自分を見直すこと」という川上さんの言葉は、看護師を目指している段階の私を見直すきっかけにもなりました。だんだん近づいてくる国家試験への不安や実習課題をこなすことで頭の中がいっぱいだった私は、どんな看護がしたいのかを忘れていた様に思い反省しました。

また、褥創ケアの症例で、「薬剤を使用せず看護ケアだけでステージ3の褥創を治すことができた」というお話は、看護師になれたその先のやりがいを想像しながら聴くことができ、私も患者さんにとって必要とされる看護師になりたい、チームで協力して結果を得た喜びは大きいだろうな…と将来をワクワクさせるものでした。川上さんのお話は、決意を新たに実習に取り組めるきっかけとなり、認定看護師への夢を持たせていただけのものでした。ありがとうございました。

◎国家試験に向けて卒業生からのメッセージ

全員合格をお祈りしています

卒業生（深谷赤十字病院看護師）榎原 麻央

11 回生の皆さん集中実習お疲れさまでした。国家試験までは早くも 3 カ月を切りましたね。この時期になると焦りや不安はあるものの、何から手をつけてよいかわからなくなる人もいるかと思います。去年の私もそうでした。けれども特別講義や模擬試験の内容を復習してコツコツと知識を深めていくことが大切だと思います。わからない事は、先生や友達に聞いて教えてもらう事でまたひとつ学習する事ができます。一人で勉強するのも良いし、時には友達とゴロを考えたりと、楽しみながら勉強するのも大切だと思います。不安な気持ちは皆同じです。そんな気持ちを共有して支え合いながら頑張って乗り越えて下さい。そして、全員国家試験に合格して一緒に看護師として働けるのを楽しみにしています。

◎新刊図書

< 94 冊が年明けに配架となります >

大坪公子学校長の歌集「両手握れば」「在宅酸素」を寄贈していただきました。

日々の情景が目につく心温まる短歌が数多く収録されています。患者様やご家族への温かい眼差しと、医療や看護への深い想いを感じ取ることができます。ぜひお手にとってみてください。

「ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程」など 母性看護学の図書 22 冊

「個別性を重視した認知症患者のケア」など 老年看護学の図書 11 冊 など。

< お 願 い >

冬休み中に蔵書点検を行います。ロッカーや机の中に、返却し忘れていた本がないか、もう一度確認をお願いします。皆さんの大切な本ですのでご協力をお願いします。

◎今後の各学年予定

月	各 学 年 の 予 定		
	1 年 生	2 年 生	3 年 生
1		集中実習（～3月）	奨学金返還手続き
2	奨学金継続手続き	埼玉県看護学生研究発表会参加 奨学金継続手続き	第 98 回看護師国家試験
3	卒業式 進級準備	卒業式 進級準備	卒業記念講演 卒業式 国家試験発表

◎奨学金制度を始めました

深谷大里看護専門学校では、奨学金制度を始めました。

貸与期間：在学中の 3 年間

貸与額：(入学時一時金) 200,000 円 (月々) 60,000 円

返還免除：看護師国家資格に合格し指定施設に 3 年間勤務することにより返還が免除されます。

返還免除に該当しない場合は、利息を含め全額返済となります。詳しくは事務室まで・・・

◎事務より

< 自動車通学者へお願い >

利用者の増加により駐車場が不足しています。各自が駐車許可証の注意書きをよく読み駐車して下さい。駐車禁止場所への駐車は厳禁です。なお、スクールバス駐車場は必ず一台分空けておいて下さい。

・平成 21 年度前期分の授業料の納入は、2 月初旬に納付書を郵送いたしますので 3 月末日迄にお願い致します。

・平成 21 年度生入学試験の予定

社会人入試：(試験日) 平成 21 年 1 月 30 日、平成 21 年 3 月 13 日

一般入試：(試験日) 平成 21 年 1 月 30 日、平成 21 年 3 月 13 日

* 募集要項、過去問題は学校で販売しております。詳細は学校までお問合せください。

編集後記
国試に向けてラストスパートですね！
赤城おろしが身にしみますので皆さん
体調管理に気をつけましょう。

Shira